

## 変更契約の調書

工事名 市道下荻平畠線 下橋外補修工事

当初

施工場所 南陽市 下荻 地内外

請負業社名 加藤組株式会社

工事種別 土木一式

工事概要 橋梁補修工事 N=3橋

- ①下橋 橋長L=17.2m 幅員W=4.0m
- 鋼部材塗装塗替工 N=1式 ○断面補修工 N=1構造物 ○ひびわれ補修工 N=1構造物 ○橋面防水工 A=61.3m<sup>2</sup>
- 舗装工 N=1式 ○防護柵補修工 N=1式 ○排水装置工 N=1式
- 銘板工 N=1式 ○仮設工 N=1式
- ②小原橋 橋長L=5.7m 幅員W=7.8m ○断面補修工 N=1構造物
- 構造物撤去工 N=1式

契約金額 28,600,000円 (消費税及び地方消費税を含む。)

工期(履行期間) 着工 令和7年9月30日

完成 令和8年3月26日

第1回変更

変更年月日 令和8年1月29日

変更金額(変更後) 34,621,400円 (消費税及び地方消費税を含む。)

工期(履行期間) 完成 令和8年3月26日

変更理由 ○下橋

1. 断面補修工

現地調査の結果、橋台及び地覆の損傷が設計より顕著にみられたことから、断面補修範囲及び厚さを変更増工し対応したい。

当 初	変 更
断面補修工(左官工法:防鏽なし) V=0.295m <sup>3</sup>	V=0.478m <sup>3</sup> (V=0.183m <sup>3</sup> 増)

2. 構造物撤去工

鋼部材塗膜分析の結果、溶出試験にて鉛が基準値(0.03mg/L)を超えて検出され、特別管理産業廃棄物に分類されることから、適正な処理を図るため、下記のとおり変更実施したい。

	当 初	変 更
溶出試験(六価クロム、鉛)	N=1式	N=1式 (N=1式 減)
溶出試験(重金属7項目)	N=1式	N=1式 (N=1式 増)
サンドブラスト処分費(株荒正)	G=2667kg	G=0kg (G=2667kg減)
重金属処分費(ユナイテッド計画株)	G=-kg	G=2667kg(G=2667kg増)

3. 仮設工

防護柵補修工の装塗塗替養生について、気温低下が著しく温度管理が困難なことから、雪寒仮囲いを増工し品質管理に万全を期したい。

当 初	変 更
雪寒仮囲工	A=-m <sup>2</sup> A=96.5m <sup>2</sup> (A=96.5m <sup>2</sup> 増)

○小原橋

4. 断面補修工

現地調査の結果、床板及び地覆の損傷が設計より顕著にみられたことから、断面補修範囲及び厚さを変更増工し対応したい。

当 初	変 更
断面補修工(左官工法:防鏽あり) V=0.178m <sup>3</sup>	V=0.274m <sup>3</sup> (V=0.096m <sup>3</sup> 増)

5. その他、現地に適合するよう軽微な変更を実施したい。